

学校だより



けやき

平成31年度第2号
文京区立指ヶ谷小学校
平成31年4月26日

相手のことを考える

副校長 相蘇 好

入学式で花吹雪だったソメイヨシノに、新緑の緑が萌える季節になりました。入学してきた1年生も少しずつ学校生活に慣れて、元気に学校生活を送っています。2年生から6年生までの子供たちも、進級した新しい学年で、新しい友達と新しい集団作りを進めています。

登校時に泣いている1年生に手をさしのべ、そっと手をつなぐ6年生。休み時間の終了時刻に「早く教室に戻るんだよ」と1年生に教えてあげている2年生。全員が納得いくようにと考えて意見を出し合っている学級会。どの子も自分のことより相手のことを優先して、優しく親切に接しています。

自分のことと同じように、または自分のことよりもっと相手のことを考えて行動することは、とても難しいことですが、実は毎日の生活の中では、こんなにも自然に子供たちの行動の中に見られているものでもあります。周囲にいる人に目を向け、その人に対して自分ができることの中で相手の求めていることをしてあげること。時には手をつなぐことであり、時には教えてあげることであり、時にはそっとしておいてあげることも相手のことを考えていることになるのです。

最近はやりの「特定外来生物」には植物もあります。今の季節に道ばたに多く咲いている「ナガヒナゲシ」もその1つです。サーモンピンクのきれいな花ですが、その根と葉からは周辺の植物の生育を強く阻害する成分を含んだ物質が生み出されるために、周囲の植物に危害を加える「特定外来生物」に指定されているそうです。ナガヒナゲシは、自身が一生懸命に生きているだけです。自分が生きるためにもつ性質が、他の植物にとって有害になるというだけです。自然に生きる生物は、他の生物のことを気にかけてたり配慮したりはしないものです。しかし、人間はそうではありません。集団で生活し、常に周りの人（や動物、植物など）のことを気にかけて、自分だけでなく周囲も一緒に生きていく生物です。

5月は文京区の「いのちと人権を考える月間」です。人権というと難しいことのように感じる場合もありますが、大切なことは自分のことと同じように友達のこと大切にしようということです。人間は自然に「相手の人権を大切にする」ことができるはず。子供たち一人一人が、自分を大切にされている大切な存在であると感じ、同じように相手も大切な存在であると認め合う。毎日の生活の中で、様々な場面で一緒に過ごす相手のことを、自分のことと同じように大切にできる。そんな当たり前のことですが、改めて意識し、考える期間にしていきたいと思えます。

5月の生活目標

○ルールを守って生活しよう

○進んであいさつをしよう

5月行事予定

		行 事	ひろば
1	水	即位の日 開校記念日 いのちと人権月間始	○
2	木	国民の休日	○
3	金	憲法記念日	○
4	土	みどりの日	○
5	日	こどもの日	○
6	月	振替休日	○
7	火	全校朝会 安全指導 眼科(全) 尿2次	
8	水		
9	木	運動会全体練習 内科(345)	
10	金	内科(126) 委員会 尿2次追加 S時程	
11	土		○
12	日		○
13	月	全校朝会	
14	火	避難訓練 運動会係活動(放課後) B時程	
15	水	運動会全体練習 心臓検診追加	
16	木	音楽鑑賞教室(5)	
17	金	クラブ② S時程	
18	土		○
19	日		○
20	月	全校朝会 教育実習始	
21	火	運動会全体練習 運動会係児童(放課後)	
22	水	運動会全体練習予備	
23	木	運動会全体練習	
24	金	運動会リハーサル 運動会全体練習予備 運動会前日準備 B時程(1~4年5時間授業)	
25	土	運動会	
26	日		○
27	月	振替休業日	
28	火	全校朝会	
29	水		
30	木	児童集会	
31	金	いのちと人権月間終 委員会 S時程	

* スクールカウンセラー来校日

7日(火) 13日(月) 20日(月) 28日(火)

9日(木) 16日(木) 23日(木) 30日(木)

* 「こどもひろば」には、水筒を持って遊びにきましょう。

転出・退職の先生方より

本校のホームページ

URLはこちら→<http://www.bunkyo-ky.ed.jp/sasugaya-ps/>